

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こばんはうすさくら水戸備前堀教室 児童発達支援			
○保護者評価実施期間	令和7年 7月 1日 ~ 令和7年 7月 14日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数)	9名
○従業者評価実施期間	令和7年 7月 1日 ~ 令和7年 7月 14日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 7月 22日			

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職の多様性を生かして、幅広い支援を行っている。	利用時間終了後、ミーティングを毎日行っている。フィードバックを行い、各専門職の意見を取り入れて支援に反映している。	専門性にとらわれず知識や技術を取り入れるため、今後も事業所内での勉強会を定期的に行い、外部研修にも積極的に参加していく。
2	保護者の相談や質問に対して迅速に対応している。	各専門職の意見を聞き、総合的に回答している。解答例が複数の場合は、そのまま話をすることで、保護者の判断で選択肢の中から実践できるようにしている。	内容等に不明な点があればその都度対応している。
3	児童が楽しみながら利用をしている	活動に飽きないように内容を工夫している。運動や音楽を取り入れたり、楽しみながら参加できる環境で活動を提供している。	過去の活動内容でも見直しを行い新しい内容にアップデートを行う。他事業所の活動も参考に楽しみながら行える内容は積極的に取り入れる。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	課題や改善が必要だと思われること ・生活空間の快適性	構造的にバリアフリー化や児童がわかりやすく生活できるようにトイレなど絵カード等の配慮があるなど保護者には分かりやすい点もあったと思われる。階段は職員と移動しており安全に配慮している。	事業所内の構造変更や対応の変更があればその都度保護者に通達していく。
2	課題や改善が必要だと思われること ・支援計画書関連	計画書作成に関しては半年に一度モニタリングを行い、その時のニーズに合わせて作成している。更新時に十分な説明を行っていたが、相互理解ができていなかつたと思われる。	内容等に不明な点があればその都度対応している。希望や要望の変更があった際は保護者の支援内容の理解を確認しながら行っていく。
3	課題や改善が必要だと思われること ・支援の提供について	保護者には支援内容が分かりづらい点もあったと思われる。支援内容が固定化しているように感じられていると考えられる。	固定化せずに行っています。リトミック等の基礎は重複することがあります但主活動は工夫して重複がないように心がけています。年齢や発達段階に応じて集団や個別で支援内容を変更している。今後、支援内容を丁寧に保護者に通達していく。

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こばんはうすさくら水戸備前堀教室 放課後等デイサービス			
○保護者評価実施期間	令和7年 7月 1日 ~ 令和7年 7月 14日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数)	17名
○従業者評価実施期間	令和7年 7月 1日 ~ 令和7年 7月 14日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 7月 24日			

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職の多様性を生かして、幅広い支援を行っている。	利用時間終了後、ミーティングを毎日行っている。フィードバックを行い、各専門職の意見を取り入れて支援に反映している。	専門性にとらわれず知識や技術を取り入れるため、今後も事業所内での勉強会を定期的に行い、外部研修にも積極的に参加していく。
2	子どもと保護者のニーズに合った支援を実践している。	モニタリング以外でも相談等を受け付けており、迅速に対応している。各自の発達状況に応じて活動を提供している。	発達段階に応じた目標を設定し、達成度を確認しながら支援を行っている。専門職の意見を取り入れ総合的な支援を実践していく。
3	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達が保護者より評価されている。	送迎時に些細な事でも保護者に伝えている。支援内容や支援の目的を日頃から説明を行っている。随時、家庭内の行動やニーズの相談を受け付けている。	保護者のニーズに迅速に応えるため、職員は日頃のミーティング内容の周知を行い、適切な支援内容の報告を保護者に向けて伝達を行う。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	課題や改善が必要だと思われること ・生活空間の快適性	構造的にバリアフリー化や児童がわかりやすく生活できるようにトイレなど絵カード等の配慮があるなど保護者には分かりやすい点もあったと思われる。階段は職員と移動しており安全に配慮している。	事業所内の構造変更や対応の変更があればその都度保護者に通達していく。
2	課題や改善が必要だと思われること ・他事業所や一般の方との活動、交流について	戸外活動等で交流の機会はあるが、増えたらというご意見を頂いています。交流の機会が少ないと感じている保護者のご意見があり、ニーズの把握ができていなかった。	今後検討をしていきます。 利用者の特性や性格を考慮すると、すべての利用者の参加や活動は難しい為、可能な企画を検討していく。
3	課題や改善が必要だと思われること ・保護者同士の連携について	保護者同士の連携が少ないと感じているご意見があり、ニーズの把握ができていなかった。保護者会などは行っているが、保護者様同士の関係を作るきっかけになればと考えていた。	委員会等は現在ありませんがご要望があれば検討いたします。各家庭の事情を考慮し、可能な活動を検討していく。